

文化力の旅 旅鶴プラン300

転換の急潮、下関への旅

本州と九州が分かれた6千年前にできた海峡、関門海峡。南九州沖で分かれた黒潮が、玄界灘と豊後水道を経てこの海峡で再会する。潮の流れが最も急流となる下関の壇ノ浦。その潮の流れが時間とともに反転する。源平の戦いで武士の時代へ、列強艦隊砲撃で近代へと歴史を転換する。

この季節のご紹介は、
特にございません。

功山寺、嘉歴2(1327)年創建、鎌倉時代末期典型的な唐様建築(禅宗様)。入母屋造り、檜皮葺きの屋根はみごとな曲線を描き、上昇感が抑えられた安定した美。扁額「金山」は後醍醐天皇の勅額。本尊の千手観音像、座像。檜材の寄木造りで玉眼のつりあげた目尻、結んだ唇、端正で写実的、鎌倉時代末の特徴。京仏師雲溪作と伝わる。



(左)功山寺 (右)



功山寺

山口県下関市長府川端1-2-3
TEL: 083-245-0258
(開)9:00~17:00
(休)無

この季節催事情報特にございません。

旅鶴倶楽部
会員特典
この季節のご案内は特にございません。



狩野芳崖「枯木猿猴図」
下関市立美術館蔵

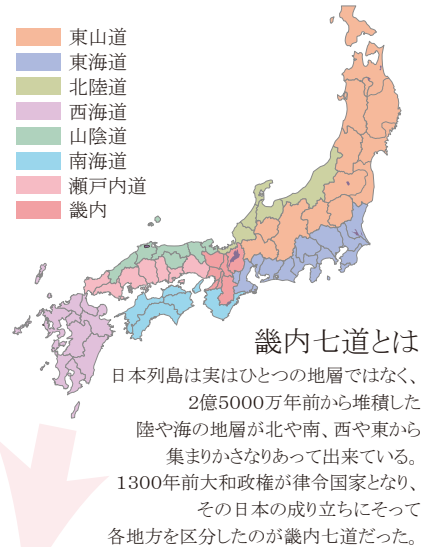
この季節のご紹介は、
特にございません。

下関市立美術館は、源平合戦終結の地、明治維新発祥の地として名高い関門海峡の東端に立つ。紹介される狩野芳崖は維新前は長府藩御用絵師を務めた。柏の木の上から手長猿がその長い手をいっばいに指し伸ばし、先の蜂を捕らえようとする「枯木猿猴図」。桃山時代の長谷川等伯、中国南宋末の禅僧画家牧谿の猿図を思わせる。古画の研究を行った成果。

この季節催事情報特にございません。

下関市立美術館

山口県下関市長府黒門東町1-1 TEL: 083-245-4131
(開)9:30-16:30 (休)月、年末年始、展示替期間 (料)所蔵品展:大人200円、大学生100円、18歳以下無料 ※特別展は別に定める



旅鶴倶楽部
会員特典
この季節のご案内は特にございません。

つながりあう日本三十六景畿内七道の文化施設をご紹介します

瀬戸内道

厳島神社

広島県廿日市市宮島町1-1
☎0829-44-2020

百手祭 (もてあし)
平成24年1月20日(金)

厳島神社の御弓始と大元神社の的射の行事、百手と一緒に200本の弓矢を射る儀式。「年の始めから争いごとはしない」と念じる鬼射の後、玉串奉奠が行われ御幣を頂く。



瀬戸内道

毛利博物館

山口県防府市多々良1-15-1
☎0835-22-0001

企画展「お雛さま」
平成24年2月4日(土)~4月8日(日)

“ひなまつり”にちなみ「古今雛」の段飾りや大名家の婚礼道具を模した雛道具など、毛利家の女性の品々を展示。いずれもかつての大名家の華やかな生活ぶりを今に伝える。



古今雛 所蔵・写真提供: 毛利博物館



雪舟筆「四季山水図」 毛利博物館蔵

雪舟作品で秀逸誇る、不倒の旅の景観

中国風の作風に日本の微妙な四季の山水の変化を、長さ16mにも及ぶ長巻に雄大な構図で描いた、画聖・雪舟の代表作。雪舟は備中国赤浜に生まれ、13歳で京都・相国寺の画僧周文に学び、山口に移り雪舟と号す。1467年、中国へ渡り帰国後も諸国を巡歴し、長き旅を経て山口に戻る。毛利家縁の文化財展示は、歴史や大名家の暮らしを偲ばせ、展示品は約2ヶ月おきに全てを入れ替える。

毛利博物館

山口県防府市多々良1-15-1 TEL:0835-22-0001
(開)4~9月9:00~17:30、10~3月9:00~17:00 (休)無 (料)大人700円、小人350円



旅鶴倶楽部 責任編集「旅鶴プラン300」

スタイルカフェ・ドット・ネット

〒541-0053大阪市中央区本町2-5-7 大阪丸紅ビル1F TEL:06-6264-7140

今回ご紹介する文化施設の催事につきましては、東日本大震災の影響で一部に変更する可能性もございます。最新の情報は、右のサイトでご確認を!

